

NEC トーキョー 株式会社

DATA：所在地／仙台市太白区 業種／電子部品・磁性材料部品の製造
設立／昭和13年 東北金属工業として設立，平成14年 NECの電子部品事業と統合し，現在の社名となる
労働者数／3,100名（うち女性460名） 管理職／645名（うち女性3名）

個別の事情に対応可能な休業制度

電子部品等の製造及び設置工事等を主な業務としています。

満3歳までを対象とする育児休業，1年間まで取得可能な介護休業など，法定を上回る制度を整えています。また，年次有給休暇の他に1年に3日，20日まで積み立て可能な「ライフサポート休暇」があり，家族の看護，学校行事参加，公的資格受験，不妊治療，法要参加など多目的に利用できることから，従業員一人ひとりの事情に対応することができます。

その結果，現在女性社員29名が育児休業中であり，女性にとって，育児休業を取得しやすい職場環境と言えそうです。過去には男性も取得した実績があります。

充実した自己啓発通信制度

育児・介護休業時に関わらず，社員は随時利用可能な自己啓発通信制度があります。業務内容に関わるものから，資格取得，一般教養にいたるまで幅広いメニューがあり，受講料は会社が半額補助しています。

更に，「スキルアップ支援制度」として，社員は毎年1万円まで補助が受けられるため，受講料の半額補助と合わせれば，無料で受講できる場合もあります。

不妊治療費補助制度を開始

平成19年4月1日からの3カ年計画として，一般事業主行動計画（※下記参照）を策定しました。この中で，平成17年からの継続目標である「育児休業者への復帰支援策の充実」「インターンシップ」に加え，不妊治療費補助制度をスタートさせています。国の制度と同額を補助しており，すでに支給した実績もあることから，社員のニーズに応えたものとなっているようです。

※一般事業主行動計画：次世代育成支援対策推進法に基づくもので，労働者が仕事と子育てを両立できるように，①計画期間，②目標，③目標達成のための対策とその実施時期の3点について，事業主が定めるものです。従業員が300人以下の企業は努力義務ですが，法の趣旨からも多くの企業が計画を策定することが望まれています。

